

学校名 桶川市立桶川東小学校
所在地 桶川市坂田西1-7-1
電話 048-728-3886

1 本校の概要

本校は、1979年（昭和54年）に開校し、今年度44周年を迎えた。「あかるく かしこく たくましく」を教育目標とし、子供たち・保護者にとって“いきたい学校”を目指す学校像としている。児童数812名、教職員39名の市内で一番大きな小学校であり、校内は毎日賑やかな声で溢れている。学級・学年を開き、多様な指導を通してより豊かな学びを目指している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・ 学校図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

図書委員と司書教諭・学校図書館教育補助員との協働や、PTA図書部・地域の方々の協力により下記の活動を実践した。

ア 読み聞かせ

コロナ禍では自粛していた。今年度は、PTA図書部や図書ボランティアの方々と連携し、感染症対策を行った上で、各学年1回ずつ実施した。

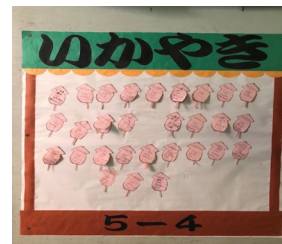


① けやきっ子 本大好きプロジェクト

読書月間に読んだ冊数・ページ数を用紙に記録し、学年ごとの目標冊数を達成した児童に賞状を渡す。

② どくしょまつり

地域のお祭りも縮小されている中、子供たちにもっと季節の行事を楽しんでもらいたいという意識から、「どくしょまつり」をイメージし、食べ物カードに読んだ本の題名を書いて、わたあめやいか焼きの屋台に貼っていく。



③ おすすめの本紹介

学校図書館の本の中から教職員と図書委員がおすすめの一冊を選び、本の写真や簡単な内容を学校図書館等に掲示する。本も手に取りやすいように置く。



④ オンライン読書集会

図書委員が読書月間の内容をオンライン集会で説明し、全校児童に読書と呼びかける。実際に屋台や食べ物カードを見せたり、蔵書数クイズなども取り入れられて、本に興味をもってもらえるようにした。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・ 読み聞かせを通して、お話の世界に触れながらゆったりとした時間を過ごすことができた。
- ・ 教職員の写真と共に、おすすめの本を手に取りやすいよう平置きしたり、図書委員がオンライン集会で呼びかけたりする、目で見て分かりやすい方法を取ることで、本への興味を持つ児童が増えた。

(2) 課題

学校図書館を利用する児童に偏りが見られるため、クラス単位での読書の推奨や、興味を引くような掲示物を充実させていく。

(3) おわりに

図書委員や教職員・地域の方々と連携し、掲示物や読み聞かせを通して、読書がより身近になるように活動を充実させていきたい。